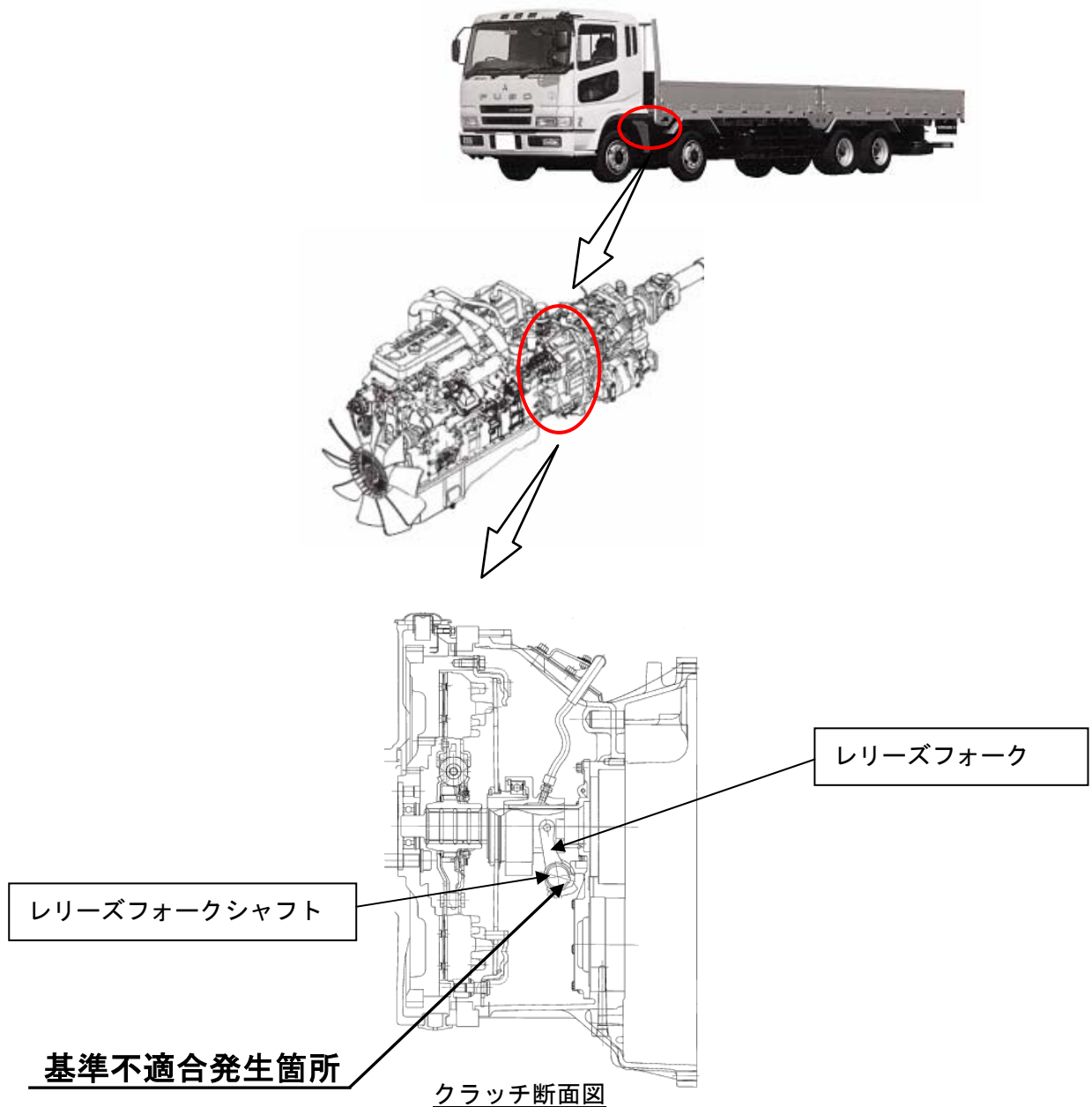


# 改善箇所説明図



クラッチリリースフォークのキー溝の強度が不足しているため、操作荷重のばらつきにより、当該キー溝部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、キー溝部に発生した亀裂が進行してリリースフォークが破損し、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、フォーク式を対策品と交換する。

注：□は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカ付近に「HD-75」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。